

ウンチを活用したプログラム紹介

京都新聞の「きょうと☆ちきゅう村」(平成26年10月17日掲載)でも紹介されましたが、ウンチを活用した学習は生活科だけでなく、理科や総合学習などでも利用できます。

なお、御所南小学校では「おはようウンチくん」と題して、毎年学習をされておりますので、ご紹介させていただきます。

①事前打ち合わせ

観察する動物の種類や学習の流れについて打ち合わせします。

②御所南小学校の1学年の人数が多く、今年も202名と大規模だったため、白川小学校の多目的室をお借りして、まずは講演を行いました。



③そして、動物園に移動し、ウンチの観察を行います。



④今年は6グループに分かれているとのことでしたので、動物の食性(肉食、草食、雑食)を考慮して6種類選びました。そのうちの1種類は、「うんち」ではない、餌を食べた後に出てくるものを加えました。



⑤最後に集合して、まとめで終了のはずでしたが、バスの時間の関係で、学校に戻ってからということになりました。

時期的に動物園に来られている団体が多く、園内も混雑しており、観察しづらい時期ではありましたが、バス移動・グループ行動も含めた学習の目標が達成できていれば良いと思います。ご興味のある方は、下記担当まで御相談下さい。

